

Explanation of Plate XIX

13. *S. acuminatus* var. *elongatus*, 14. *S. bernardii*, 15. *S. intermedius*, 16. *S. intermedius* var. *balatonicus*, 17. *S. spinosus* var. *bicaudatus*, 18. *S. javanensis*, 19. *S. minutus*, 20. *S. microspina*, 21. *S. granulatus* f. *disciformis*, 22a-b. *S. ovalternus* var. *graevenitzii*, 23a-b. *S. quadricauda* var. *longispina* f. *asymmetricus*, 24. *S. producto-capitatus*. (all figures ca. $\times 1000$)

* * * *

筆者らは 1965~1967 年の 3 年間、4~8 月の期間を通して、群馬県館林市周辺にある茂林寺沼、城沼、多々良沼、近藤沼、板倉沼のプランクトン相の調査を行なった。ここではその調査中に採集した試料の中から同定することのできたセネデスムス属 *Scenedesmus* について報告した。これらの中で *S. producto-capitatus* Schumula は世界的にみても稀産の種である。また、つぎの各種は日本新産である。*S. acuminatus* var. *elongatus* G.M. Smith, *S. bernardii* G.M. Smith, *S. granulatus* f. *disciformis* Hortbágyi, *S. intermedius* Chodat, *S. intermedius* var. *balatonicus* Hortbágyi, *S. javanensis* Chodat, *S. microspina* Chodat, *S. minutus* (Smith) Chodat, *S. ovalternus* var. *graevenitzii* (Bernard) Chodat, *S. quadricauda* var. *longispina* f. *asymmetricus* (Hortbágyi) Uherkovich, *S. spinosus* var. *bicaudatus* Hortbágyi.

口武田久吉：登山と植物（日本岳人全集 第 7 回配本）707 ページ 2,000 円 昭和 44 年 2 月発行。日本文芸社（東京）植物学者の著書が山岳家の全集中に入っていておかしいことはないが、見落とし勝ちであるので御紹介したい。著者の武田久吉先生については今更説明を必要としない。抄読者の私が大正 12 年前後中学生の時に、当時の科学普及雑誌としての科学知識や科学画報の誌上で、先生の富士の植物や木の芽の形態観察を書かれたのに大変惹かれたのを思い出す。それがこれには纏めてのっているもので懐しさがひとしおであった。昭和 13 年に出た名著「登山と植物」を骨子にして、最近に書かれた随筆などを集めたものであるが、含蓄のある先生の文章は行間に先生の人生観が流れていて教えられるところが多い。また高嶺の花と題した 100 ページをこえる章は代表的な高山植物について、多年経験された生態的な性質や、その植物の発見史や民俗的なつながりなど幅のひろい知識がえられて、貴重な資料である。明治 39 年の博物之友に載った「富士山を越ゆるの記」は今日の富士山と対比して社会的な変化とフロラ的变化を知ることができてまことに興味が深い。巻末に年譜と山行年表とがある。

（前川文夫）